

平成 13 年 12 月 12 日
日立電線株式会社

米国コーニングケーブルシステムズ社と 光ファイバケーブル製造の合併会社設立で基本合意

このたび当社は、米国コーニンググループの光ファイバケーブル製造会社であるコーニングケーブルシステムズ社（Corning Cable Systems LLC、本社：米国ノースカロライナ州、社長兼最高経営責任者（CEO）：サンフォード D. ライオンズ氏、以下 CCS 社といたします。）と、日本国内で光ファイバケーブル製造の新会社を設立することで基本的に合意いたしました。

この新会社は、当社と CCS 社の折半出資で設立され、両社は、それぞれ日本国内向け光ファイバケーブルの製造事業をこの新会社に移管します。光ファイバ芯線の新会社への供給と光ファイバケーブルの販売は、当社と CCS 社がそれぞれ独自に行い、新会社は光ファイバケーブルの製造を担当します。

今日、国内では、政府の IT 戦略会議による e-Japan 構想に基づいて国土交通省および地方自治体の光網整備や、NTT 各社殿、電力各社殿等の積極的な設備投資による FTTH（Fiber To The Home）等が推進されており、日本は世界でも有数の光ファイバケーブル市場に成長しています。したがって、この需要の増加に的確に対応するため、光ファイバケーブルの生産体制の強化が、両社にとって重要となっていました。

CCS 社は、世界各地に光ファイバケーブルの生産拠点を有していますが、日本市場向け光ファイバケーブルについては、これまで米国ノースカロライナ州にある工場にて生産・供給してきました。同社としては、さらなる需要の増加と短納期ニーズに対応するため、日本国内における光ファイバケーブル生産拠点の設置を検討していました。

一方、当社は日本国内に光ファイバケーブルの生産拠点を有し、高い技術力で市場ニーズにこたえています。国内需要の増加を的確に捉えるため、さらなる生産体制の強化を図っていました。

そこで、両社は、国内向け光ファイバケーブルの製造を目的とした合併会社を設立し、国内における生産基盤の強化を図ることにしたものです。

新会社の製造設備については、当社日高工場（茨城県日立市）の国内向け光ファイバケーブル製造設備を移管するとともに、米国ノースカロライナ州にある CCS 社工場の日本向け光ファイバケーブル製造設備を移設、移管し、両社の製造設備と製造技術を統合した高

効率的な生産体制を整えます。

両社の日本国内向け光ファイバケーブルの製造は新会社に移管されますが、光ファイバ芯線の供給および光ファイバケーブルの販売は、両社がそれぞれの販売網を通じて独自に展開していき、CCS 社及び当社は、共に新会社を強力にサポートしてまいります。

今後、両社は、詳細な検討を進め、平成 14 年 1 月予定の正式契約の締結および合併会社設立を目指します。その後、製造設備の移設、調整を行い、同年 8 月には操業を開始する予定です。

CCS 社 社長兼最高経営責任者 (CEO) サンフォード D. ライオンズ氏 コメント

日本市場は有数の光ファイバケーブルの先進市場であり、今後 FTTH を中心としてさらなる成長が期待できる世界第二位の市場です。

市場と顧客に近い場所での生産を行うことにより、顧客の短納期ニーズならびに流通の合理化に対処し、かつ柔軟で木目細かいサービスを実現するために日本国内に製造拠点を確立します。

コーニンググループとして従来から取引関係にある日立電線と製造事業での合併をすることにより、事業の早期立ち上げを行い、製造基盤の効率化と強化を目指したい考えです。

日立電線 取締役社長 原 精二 コメント

わが国の光ファイバケーブル市場の需要は、昨今の IT 不況の中においても旺盛であり、この活発な市場動向に対応して、当社は、光ファイバケーブルの製造能力の増強を進めるとともに、競争力を高めるための検討を行ってきました。

今回、CCS 社殿と光ファイバケーブル製造における提携に関して、諸条件の検討を進めることで基本合意を得たことは、当社にとって非常に意義深いものであり、今後この分野での競争力向上に大きな力になると確信しています。

世界有数の製造設備を有する CCS 社殿の技術と当社の技術を融合発展させ、将来の需要の変動に対応できる安定した供給体制を確立したいと考えています。

今回の提携により、光ファイバケーブル事業を、光海底ケーブル事業とともに、光ケーブル事業の両輪として大きく発展させるべく全力を尽くしていく所存です。

< 新会社の概要 >

1. 会社名：株式会社アドバンスト・ケーブル・システムズ (仮称)
(Advanced Cable Systems Corp.)
2. 資本金：未定

- 3 . 出資比率：CCS 社・・・50%、日立電線・・・50%
- 4 . 設立時期：2002 年 1 月（予定）
- 5 . 営業開始：2002 年 8 月（予定）
- 6 . 事業規模：年間売上高 約 250 億円（2000 年度の両社の実績を合算したものから推計）
- 7 . 取締役構成：CCS 社、日立電線より同数選任
- 8 . 代表者：日立電線より派遣予定
- 9 . 従業員数：約 300 名（予定）
- 10 . 取扱製品：光ファイバケーブル（日本国内向け）
- 11 . 本社所在地：未定
- 12 . 生産拠点：茨城県日立市

< CCS 社概要 >

- 1 . 本社所在地：米国ノースカロライナ州ヒッコリー市
- 2 . 設立年：1977 年
- 3 . 従業員数：13,000 名（2001 年 11 月現在）
- 4 . 事業内容：コーニングケーブルシステムズ社は世界 36 ヶ所の事業拠点を持つグローバルな企業として、光ファイバケーブルをはじめ、メタリックネットワーク用関連機器など、豊富な品揃えでネットワークソリューションを提供しております。
トータルクオリティを企業理念とし、常に信頼していただける品質の製品とサービスを追求しつつ、世界の市場に対して顧客満足を目指しております。

以上

なお、発表後 12 時間が経過する時点（2001 年 12 月 13 日午前 2 時）までに本件発表内容をご覧になられた方は、証券取引法第 166 条および同法施行令第 30 条の規定により、インサイダー取引規制に関する会社関係者または第一次情報受領者となりますので、十分ご注意ください。
